

普通科目（ 情報A ）の学習指導案 17No24

1. 指導目標

- (1) 情報の収集と発信における・著作権などの尊重、・情報の信頼性と信憑性への意識・プライバシーの保護、・情報発信が情報の受け手に及ぼす影響について理解させる。
- (2) 知的財産の視点で著作権に関する情報モラルについて考察させる。

2. 指導項目・内容

	指導項目・内容	時間 (分)	指導上の留意点
導 入	・ アンケート結果より、著作権に関する学習の目的を示す。	5	・ 著作権について事前アンケートで意識調査をしておく。
展 開	・ 知的財産権についての学習する。 (1)産業財産権（特許、実用新案、意匠、商標） (2)著作権 ・ 著作権Q&Aシート（クイズ）を用いて学習する。 (1)班別学習と討議 (2)発表 ・ 情報の収集と発信における著作権の問題を取りあげる。	40	・ 著作権が知的財産の一つであり、産業財産権も含めた知的財産権についての概要を説明する。 ・ 班別学習により、著作権に関する問題を解き、討議させる。 ・ 班別の発表の後、解答する。 ・ 自分の作品にも著作権があり、知的財産権を尊重する態度が必要であることを意識させる。
整 理	・ 著作権についてポイントをまとめる。	5	
備 考	「情報A」（日本文教出版）P56-57「情報を守るために」		